

## EAIC、24年ぶりに東京で開催

～参加登録用ウェブサイトを開設～

生命保険協会（会長：高田 幸徳）と日本損害保険協会（会長：船曳 真一郎）は、本年9月14日（月）から16日（水）にかけて、グランドニッコー東京台場で「第31回東アジア保険会議（EAIC）東京大会」を共同で主催します。

EAICは、東アジア地域における生損保合同の国際会議であり、1962年から2年に1度、アジアの各加盟都市で大会が開催されています。東京での開催は、2002年以来24年ぶりであり、国内外から多くの保険関係者の参加が見込まれています。

今般、大会専用ウェブサイトを開設し、参加登録を開始しましたので、お知らせいたします。

EAICの詳細は、添付資料をご参照ください。

### 1. EAIC 東京大会の概要

開催日程：2026年9月14日（月）～16日（水）

会場：グランドニッコー東京台場

参加者数：国内外の保険関係者約600名以上

プログラム：

サステナビリティ、金融規制、高齢化社会、AI・デジタル、自然災害、ヘルスケア、人材育成等の東アジアの各国・地域の共通課題をテーマとした基調講演やパネルディスカッションを行います。

※9月14日（月）はオープニングセレモニーおよびウェルカムレセプションのみ開催します。

大会スローガン：

「Back to the Origin, A bridge to the future～Asia Reunites at Tokyo～」  
（『原点に立ち返り、未来への懸け橋に』 ～アジア、EAIC 東京で再結集～）



### 2. 大会専用ウェブサイトの開設

参加登録用の東京大会専用ウェブサイトを開設、参加登録を開始しました。なお、参加登録は、定員に達し次第、受付を終了します。

URL: <https://event.jtbbwt.com/DaaKNA>

生命保険協会および損害保険協会は、本大会が有意義な国際会議となるよう、準備を進めてまいります。

<お問い合わせ先>

生命保険協会：広報部・北澤、村上（TEL：03-3286-2645）

日本損害保険協会：広報室・大良、西川、坂田（TEL：03-3255-1213）



2026

31st East Asian Insurance Congress Tokyo Conference

Back to the Origin, A Bridge to the Future



添付資料

## 東アジア保険会議（EAIC）とは

- **東アジア地域における生損保合同の国際会議**であり、1962年に第1回大会が開催されて以降、東アジア12都市の持ちまわりで、**2年に1度大会**が開催。直近では2024年9月に香港大会が開催された。
- **2026年には、東京大会を生損保協会にて共催**する。
- あらゆる種類の保険分野における国際協力の促進と発展を図ることを目的に、次に掲げる活動を行う。
  1. 会員間のあらゆる種類の保険に関する意見および情報の交換
  2. 会員間の相互理解および友好関係の育成・促進
  3. 東アジアの経済状況に適合する保険理論と実務に関する共通関心事項の議論



2026

31st East Asian Insurance Congress Tokyo Conference

Back to the Origin, A Bridge to the Future



## 東アジア保険会議（EAIC）とは

- EAICは、**非政治的、非政府的、非宗教的および非営利の組織**とする（法人格はない）。非政治的な会議であることから、**国ではなく都市ベースで会員資格の区分**を行っている。
- 以下の都市に所在または居住する法人および個人が会員になることができ、正会員と準会員に区分される。
  - ✓ 正会員: バンダルスリブガワン、バンコク、香港、ジャカルタ、クアラルンプール、マカオ、マニラ、プノンペン、ソウル、シンガポール、台北、東京
  - ✓ 準会員: オーストラリア、バングラデシュ、ブータン、デンマーク、フィジー、インド、パキスタン、パプア・ニューギニア、スリランカ、英国、米国
- 大会は会員に限らず、広く保険業界関係者が参加。